

令和2年10月27日

各位

文化科学研究科長

池谷 和信

国際日本研究専攻長（フォーラム事業担当）

稲賀 繁美

総研大文化フォーラム 2020 における 新型コロナウイルス感染症対策について

総研大文化フォーラム 2020 では、下記のとおり感染症対策を講じて一部対面で開催いたします。

記

○対面参加の対象者を限定します

発表者、聴講者の参加形態について、以下のとおりとし会場で対面参加する人数を抑制します。

対面参加 可	来賓者（フォーラムでの挨拶をしていただく方） 基調講演者、シンポジウムのパネリスト、口頭発表者、 本学教員・学生（地域文化学専攻、比較文化学専攻、国際日本研究専攻に限る）、 国立民族学博物館関係者、国際日本文化研究センター関係者、 学生企画委員、文化科学研究科各専攻事務担当者、総研大本部事務担当者、 その他特段の事情がある方
対面参加 不可	上記を除くすべての方

【対面参加の方へご協力をお願い】

〔来場にあたって〕

- 当日は来場前に各自検温いただき、発熱や咳など感染が疑われる症状がある場合は、対面参加はと
りやめてください。
- 感染者発生時の緊急連絡先として、申込または受付時に携帯電話番号をいただきます。この電話番
号は必要に応じ、保健所などの関係機関へ情報提供される場合があります。ご了承ください。

〔会場内でのお願い〕

会場内では、以下の4点をお守りください。

- 手洗い・消毒をこまめに行ってください
- マスクを常時着用いただくこと
- 会場内での飲食（水分補給を除く）はしないこと
- 他の参加者とは十分な距離を確保すること

○会場における感染症対策

会場（国際日本文化研究センター）では、主な対策として以下を実施いたします。

- 十分な間隔をあけて座席を設置します
- 演台・演壇と客席の距離を十分に確保します
- 会場は個室ではなく密閉状態にはなりません、可能な限り外気を取り入れ換気を行います
- 会場に消毒液を設置します

○全プログラムがオンラインで参加できます

すべてのプログラムについてオンラインでの参加方法を用意しております。またポスター発表はオンライン限定プログラムとして実施いたします。

利用するオンラインサービス



参加者への連絡等は原則としてすべて Slack を使用します。参加申込された方に招待 URL をお知らせしますので、必ず参加するようにしてください。

対面で参加できるプログラムにおいても、質疑応答はなるべく Slido や Slack を使用いただき、飛沫防止にご協力ください

【本件事務担当】

総合研究大学院大学 学務課学務支援係

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

TEL: 046-858-1583 / FAX: 046-858-1632

E-mail: gshien@ml.soken.ac.jp